

岡本光博個展「GEIST」

OKAMOTO Mitsuhiro solo exhibition 'GEIST'

Gallery TURNAROUND

この度、当ギャラリーでは岡本光博個展「GEIST」を10月26日から11月11日の日程で開催いたします。

社会問題や著作権問題などを題材に、表象批判とユーモアが混在した作品の発表を続けている岡本光博氏の仙台初個展となる今展、「GEIST」。東日本大震災以降、多くの人々が一度は社会の歪みを感じながらも、約8年が経過した現在の世の中の動きは、また元の社会へ回収されてしまいそうに感じます。これまで様々な形に変貌してきた「GEIST」は、今後私たちを過去に引きずり戻すのか、または新しい社会へと導いてくれるのか。それは私たち自身が映し出す「GEIST」なのではないでしょうか。本展タイトルの「GEIST」とはドイツ語で「幽霊」を意味するとともに「精神」や「心」の意味もあります。「GEIST」は、仙台という場所性を通して、鑑賞者が交感するための場になることでしょうか。

本展では、ドローイングやオブジェ作品数点を扱った新作インスタレーションを発表いたします。また、アーティストトークでは、ゲストに青森県立美術館学芸員の工藤健志氏をお迎えしお話しするほか、「アーティスト・イン・レジデンス」についても考察します。

- 展覧会名：岡本光博個展「GEIST」 OKAMOTO Mitsuhiro solo exhibition 'GEIST'
- 会 期：2018年10月26日（金曜）～11月10日（土）会期中月曜休廊
- 時 間：11:00-19:30、日曜-17:00まで
- アーティストトーク：
  - 10月26日（金曜）19:00-20:45 参加500円
  - 1部 ナビゲーター | 関本欣哉（TURNAROUND）
  - 2部 ナビゲーター | 工藤健志（青森県立美術館学芸員）
  - 定員25名 info@turn-around.jp 迄メールで予約
- 会 場：Gallery TURNAROUND（宮城県仙台市青葉区大手町6-22久光ビル1F）
- 料 金：入場無料（イベント時500円）
- 主 催：TURNAROUND
- 助 成：（公財）仙台市市民文化事業団（助成事業名：アーティスト・イン・レジデンス（Artist in Residence）とはなにかー）
- 協 力：コトバ事務所

●作家略歴：岡本光博 | OKAMOTO MITSUHIRO  
<http://www.okamotomitsuhiro.com/>

1968 京都市生まれ  
1994 滋賀大学大学院教育学修了  
1994-96 アート・スチューデントズ・リーグ・オブ・ニューヨーク（USA）在籍  
1997-1999 CCA北九州リサーチアーティストプログラム在籍  
2001年からドイツでのレジデンスを中心に活動（インド・スペインほか）、2004年から2年間台湾・沖縄を拠点に活動後、2007年から京都を拠点に移し作家活動と、2012年にはギャラリー「KUNST ARZT」をスタートさせる。近年の主な展覧会に、個展「THE ドザえもん TOKYO 2017」（2017・eitoeiko / 東京）、「ラブラブショー2」（2017・青森県立美術館）、「ウォーホル美術」（2017・KUNST ARZT / 京都）、「UFO after」（2016・苫小牧市美術博物館 / 北海道）、個展「69」（2016・eitoeiko / 東京）、「化け物」（2015・青森県立美術館）、「ディズニー美術」（2015・KUNST ARZT / 京都）、「美少女の美術史」（2014・青森県立美術館、静岡県立美術館、島根県立石見美術館）などがある。



=====  
ST#435 Jack Okamoto lanterns  
右：世沙弥コレクションより「草間彌生」作品  
=====